

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	こぬまかんのんどうずし 小沼観音堂厨子	員数	1 棟		
分類（種別）	有形文化財（工芸品）	指定番号	工10		
指定等年月日	平成 3 年12月24日	時代			
構造・形式等	高さ2.94m、幅1.12m、奥行0.59m				
概要	小沼神社は、古くは小沼観音堂と称されており、県指定文化財の2体の仏像（聖観世音菩薩像・十一面観世音菩薩像）は、神殿の中のこの厨子に納められていた。特に、彩色は胡粉を塗彩して、朱や青など全面五色の彩色仕上げが施されていて美しい。江戸時代初期の様式と思われるが、鎌倉時代から室町時代にかけて流行した禅宗様・唐様を混合した折衷様式である。				
所在地	大仙市豊岡字小沼山 地内（中仙地域）			標柱関連情報	
所有者	小沼神社			標柱の有無	あり なし
所有者の住所				材質	石柱 木柱
管理責任者					その他（ ）
管理責任者の住所				建立者	
備考				建立年月日	
				※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと	